

R3年度 学校教育目標 「しなやかで ともに学ぶ子 やりぬく子」
経営のコンセプト「三問を整え、東小オリジナルを創造する」



かがやけ光の子

【Second mission】

スポーツ・交流・コミュニケーション

函南町立東小学校
令和3年9月発行
学校評価号

今年度も、Web 上にて「教育活動に関するアンケート」を行いました。保護者面談等でも呼び掛けをさせていただき、約9割の保護者の皆様にご回答いただきました。ありがとうございました。また、5・6年生の算数少人数指導についての御意見も多くの方に記述いただき、本校の教育活動に対する期待や関心の高さを実感いたしました。

この結果を職員一同で共有し、学校運営協議会委員の方々にもご報告をさせていただきました。2学期や次年度に向けての課題を明らかにし、よりよい東小学校となるよう生かしていきたいと思っております。

学校評価アンケートの結果



【函南スタンダードの達成状況】

あいさつ① (職員 73% 児童 93% 保護者 84%)

児童よりも大人からの評価が低く、期待値が込められていることがうかがえます。あいさつは、コミュニケーションの第1歩です。家族、友達、先生、地域の方へいろいろな場面で、あいさつをする意義や気持ちよさを感じていけるように、あいさつの和を築いていきます。

☆あいさつの意義を伝え、継続してあいさつを交わす雰囲気づくりをしていきましょう！

運動・スポーツ・外遊び④ (職員 94% 児童 92% 保護者 77%)

1学期前半は、コロナ禍、梅雨、熱中症など不安材料が多かったため、体育授業においても配慮しながらの運動でした。その中でも朝や休み時間に体力アップコンテストに挑戦する学級があり、目標をもって臨んでいました。スポーツデイに向けて、体づくりや体を動かす楽しさ・喜びを感じることができるようしていきます。

☆運動や外遊びが普段の生活の中に浸透するようにし、日常化へつなげましょう！

【学校教育目標の達成状況】

学校教育目標	職員 (計はAとBの合計)					児童 (計はAとBの合計)					保護者 (計はAとBの合計)				
	A	B	C	D	計	A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
しなやかで⑥	8	78	14	0	86	59	34	6	1	93	32	46	19	3	77
ともに学ぶ子⑦	38	57	5	0	95	67	28	4	0	95	37	50	12	1	87
やり抜く子⑧	27	68	5	0	95	65	28	5	2	93	26	52	20	3	78

「しなやかで」と「やり抜く子」については、保護者の評価が高くありませんでした。⇒上手いかななくても乗り越えようとする気持ちは、新学習指導要領の「主体的に学びに向かう姿」と重なる部分であり、主に授業を中心として育まれていきます。今後も、教育活動全般を通して育んでいけるよう教育活動を工夫します。

☆日々の授業の中で、小さな喜びや達成感の積み重ねができるよう工夫していきます！

【指導部重点の達成状況】

生活づくり部⑫登下校時のあいさつ(職員70% 児童91%)

函南スタンダード同様、あいさつについて課題と感じる職員は少なくありません。比べて、児童の達成状況は高評価でした。今後は、自分からあいさつする、相手と目を合わせてあいさつする、相手に聞こえる声であいさつする等、具体的な目標を掲げて取り組んでいきたいと考えています。

☆交通安全ボランティアの方や地域の方に向けてあいさつし、地域の支えに気付ける児童でありたいと考えています!

仲間づくり部⑳教職員⑱児童 話し合い(職員97% 児童93%)

コロナ禍で三密に配慮しながらの授業形態となりましたが、学年が上になるにつれて ICT 機器を活用したグループ活動や話し合い活動も徐々に進められています。今後も、主体的な学びを生むよう、自分事として捉えられるような議題やテーマの設定や自分の考えをもつための時間、表現できる時間を増やしていきます。

☆3rd ミッション「ふり返って次へつなげる(プレイバック・コネクト)」において、子供の主体性を育みます!

健体づくり部㉓健康的な生活・㉔㉕給食指導(職員99% 児童96% 保護者88%)

指導部を中心に給食指導に関する丁寧な取り組みがなされているため、安全に配慮したコロナ禍における配膳の仕方や食育も進んでいます。

保護者の質問項目は「早寝、早起き、朝ご飯、歯磨き、手洗い」と生活全般に渡るものでしたが、昨年度と比べて 10%程度数値が良くなり、健康的な生活ができている様子がうかがえました。今後も学校でできる健康教育は積極的に行っていく、子供自身の意識を高めていけるよう工夫します。

☆自分の健康は、自分でつくる。健康生活に関する知識を増やしていきましょう!

学びづくり部⑮学習準備・⑰七夕テストへの取り組み方(職員84% 児童94%)

始業前に学習準備をし、気持ちの切り替えを促しています。授業終わりに、次の学習準備について声をかけ合うクラスもあり、自主的な取り組みの工夫がされています。学習時間を確保し、みんなで集中して学べる環境づくりに励んでいきます。

また、7月に実施された七夕テストでは、どの子も計画的に取り組んだ様子が見られます。目標に向かってがんばった結果、合格した子供達の充実感を感じました。

☆学校は授業で勝負!研修に励み、よりよい授業づくりをめざします!

【5・6年生における少人数指導について】

保護者の皆様から少人数指導に対する御意見を数多くいただきました。子供達の実態、意向に寄り添いながら、基礎・基本の定着、主体的な学びを目指し、今後も指導形態・指導内容の工夫をしていきたいと思えます。現在、緊急事態宣言下において、クラスをまたいでの交流授業は控えていますが、感染症対策をしていきながら子供達の学びの充実、促進のための授業改善に取り組んでいきます。

【東小学校学校運営協議会委員の皆さまから】

- ・児童の自己評価が高いのは、ほほえましく素晴らしいことと受け止めました。教職員の児童への温かい教育環境もうかがえます。
- ・教職員、児童、保護者の評価について解離を縮める努力が必要だと感じる。
- ・今後も昨年度以上の規制を強いられるかもしれませんが、その際は声をかけていただき一緒に考えていけたらと思います。

